

第10回 事業報告書

(2021年1月1日から2021年12月31日まで)

I 事業活動

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各事業の活動が大幅に制限されましたが、つぎの事業に取り組みました。

公益目的事業として、ひとつは、講演会や交流会などを通じて地域の活性化や産業の振興・発展を目的とする「産業振興事業」であり、もうひとつは、重要文化財旧松本家住宅の公開によって、文化財への関心や文化財保護意識を高めることや、建物を文化活動の場として活用することによって文化の振興を目的とする「文化財活用事業」です。

あわせて、公益目的事業の推進や重要文化財建物の維持にその収益を充てるための「食堂運営事業」も行いました。

1 産業振興事業

(1) 講演会

経営・経済・政治・文化・社会問題等につき、有識者を招いての講演会を毎月予定していましたが、合計5回の開催に留まり、延べ187名程の参加となりました。

また、行政関係・友好諸団体主催の講演会共催ならびに後援を行い、交流の機会づくりを行いました。

当倶楽部が主催した講演会は、つぎのとおりです。

第1回 1月18日(月)

「米大統領選挙後の日米関係」

同志社大学法学部 教授 村田 晃嗣氏

第2回 4月21日(水)

「ミスター・トルネード 藤田哲也博士

～日本33年と米国45年、2つの国を駆け抜けた、ある気象学者の一生～」

藤田哲也博士記念会 会長 金氏 顯氏

第3回 10月13日(水)

「最近の経済情勢等について」

財務省 福岡財務支局長 谷口 眞司氏

第4回 11月19日(金)

「九州経済の新たなチャレンジに向けて」

経済産業省 九州経済産業局長 後藤 雄三氏

第5回 12月22日(水)

「内外経済情勢について ～来年のグローバルアジェンダ～」

日本銀行 北九州支店長 畠中 基博氏

その他共催・後援事業はつぎのとおりです。

1月19日(火)

「シャボン玉石けんの挑戦～『じぶんを守る』がみんなを守る～」

シャボン玉石けん(株) 社長 森田 隼人氏

2月 2日(火)

「デジタルマーケティングの本質を追う」

(株)サンキュードラッグ 代表取締役社長兼CEO 平野 健二氏

2月 5日(金)

「コロナショックと九州経済～成長の鍵を握るDXと分散型社会」

(公財)九州経済調査協会 調査研究部次長 藤井 学氏

7月27日(火)

「覇権拡大する習近平の論理」

九州大学比較社会文化研究院 准教授 益尾 知佐子氏

8月19日(木)

「首都圏のWebビジネスのスタートアップ

～シリコンバレーと比較した成長要因分析～」

法政大学経営学部・大学院経営学研究科 教授 田路 則子氏

10月23日(土)

2021年度藤田哲也博士記念シンポジウム『Fスケール考案から50年』

「竜巻の現地調査(2006年延岡市F2竜巻)と日本版改良藤田スケール」

鹿児島地方気象台台長 瀧下 洋一氏

「F スケール考案のいきさつと、アメリカ竜巻辞典」

気象予報士・NHK-World-Japan 気象アンカー 森 さやか氏

「新科学館における藤田博士の顕彰展示について」

北九州市新科学館担当課長 遠藤 大介氏

10月26日(火)

「うなぎ文化を北九州から世界へ発信

～進化し続ける名店『田舎庵』の挑戦～

鰻料理 田舎庵三代目主人 緒方 弘氏

(2) 交流会

① 特別講演会ならびに懇親会・交流会

恒例行事である賀詞交歓会、福岡県知事・北九州市長による特別講演会と交流会、春・秋2回の懇親会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりすべて中止といたしました。

② シンポジウムの会

参加者相互の交流をより深めることを目的とする、美食会を兼ねた“シンポジウムの会”を12月に開催いたしました。旬な食材を使った和洋折衷料理を楽しむとともに、倶楽部の現況報告を行いました。

③ 行政・経済団体等との交流

行政（九州経済産業局・福岡財務支局・北九州市各部局・教育委員会など）、友好諸団体（北九州商工会議所・（公財）北九州国際技術協力協会・（公財）北九州活性化協議会・（公社）北九州貿易協会、（公財）アジア成長研究所・（公財）北九州国際交流協会・福岡経済同友会など）と協力して、各種のシンポジウム・講演会・文化活動など、地域の発展と交流に努めました。

2 文化財活用事業

1912年（明治45年）に洋館が竣工し、1972年（昭和47年）に重要文化財に指定された「旧松本家住宅」の公開は、その建物の維持管理の観点から特別公開日のみとしています。今年度の特別公開は、11月3日に開催し、227名の入場者がありました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から見学の予約段階で人数制限を設けて実施いたしました。

なお、建築専門家および建築に関心のある団体や学校からの社会見学は、事前の予約を受けて個別に対応しています。また、婚礼や食事等での会館利用者に対しては、積極的に館内

案内を行っており、重要文化財に直接触れることで文化財の意義・価値を認識するとともに、文化財保護意識を高めていただく機会となっています。

このほか行政や友好諸団体との文化交流では、茶道・華道・ダンス教室などに発表の場を提供し、文化向上に努めました。

3 食堂運営事業

10月以降、徐々に商況は復調いたしましたが、それ以前の大半の月度で新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置下となり、営業時間の短縮や酒類提供の制限等の影響を受け、一般会食は非常に苦戦いたしました。

一方、婚礼においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも結婚式・披露宴が一定程度の件数で実施することができたため、食堂運営事業全体としては前年を上回る結果が残せました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大以前の水準には至っておりません。

その結果、当事業の収入は211,120千円（前年比79,561千円増）、支出は197,163千円（前年比34,578千円増）となり、経常利益で13,956千円（前年比44,983千円増）の経常黒字となりました。

なお、これらに、産業振興事業・文化財活用事業および法人会計の収支を加えた全体の収支は、収入244,773千円（前年比78,209千円増）、支出234,030千円（前年比34,968千円増）となり、差引10,743千円（前年比43,241千円増）の経常黒字となりました。

II 会務の概況

1 定時社員総会

2021年2月24日12時00分から当倶楽部で第9回定時社員総会を開催しました。

報告事項 第9期(2020年1月1日から2020年12月31日まで)事業報告の件

決議事項

第1号議案 第9期(2020年1月1日から2020年12月31日まで)貸借対照表
および正味財産増減計算書ならびに財産目録承認の件

本件は原案どおり承認可決されました。

第2号議案 理事7名選任の件

本件は原案どおり承認可決されました。

第3号議案 監事1名選任の件

本件は原案どおり承認可決されました。

2 理事会・委員会

2021 年度中に開催された理事会・委員会はつぎのとおりです。

理 事 会 3 回 監 事 会 1 回 役員懇談会 4 回
財務委員会 1 回 総務委員会 2 回 交流委員会 1 回

3 会員の異動状況

会員種別	前年度末 現在会員数	本 年 度 入 会 者 数	本 年 度 退 会 者 数	本年度末 現在会員数	増 減 数
法人会員 (指名会員)	187 社 (240 人)	0 社 (0 人)	0 社 (0 人)	187 社 (240 人)	0 社 (0 人)
個人会員	6 人	2 人	0 人	8 人	+2 人
客 員	6 人	0 人	0 人	6 人	0 人

4 役員の状況(2022 年 2 月 24 日現在)

理事長(代表理事)	小笠原 浩
副理事長	野見山裕治
	同 江川和宏
	同 喜多村 円
常任理事	若松正樹
理事	高橋正幸
	同 影山英雄
	同 岡野正敏
	同 山本郁也
	同 柚須亮太郎
	同 渡辺 茂
	同 内山一仁
	同 自見榮祐
	同 朝倉正司
	同 安田 堅太郎
	同 富山 隆
	同 芳賀 晟壽
	同 溝田浩敏
	同 竹田祐幸
	同 山本和男
監 事	中山岳志
	同 藤野啓介
	同 久保山雅彦